+.1 -	7.6	<u> </u>	• • •		21/ 1-					
朴b	目名	スタートアップ I	出	Ι ,	学年	20				
 교 #	加西 7		単位数	2	コマ数	30				
植松キ	ャンプ(列達目標 D研修をを通じて、1年次の目標を設定し、それを実現するための行動 りができるようになる。	协開始							
	1	【学科導入教育】プロへの第一歩								
	2	【学科導入教育】プロへの第一歩								
	3	【学科導入教育】プロへの第一歩								
	4	【学科導入教育】 オリエンテーション								
	5	【学科導入教育】 オリエンテーション								
	6	【学科導入教育】 オリエンテーション	- 斗導入教育】 オリエンテーション							
	7	【学科導入教育】 ICT基礎(PC設定、オンライン講義、オフィスツール)	ー 学科導入教育】ICT基礎(PC設定、オンライン講義、オフィスツール)							
	8	【学科導入教育】 ICT基礎(PC設定、オンライン講義、オフィスツール)								
	9	【学科導入教育】 ICT基礎(PC設定、オンライン講義、オフィスツール)								
	10	【学科導入教育】学年交流								
	11	【学科導入教育】学年交流								
講	12	【学科導入教育】学年交流								
神	13	植松キャンプ(工場見学)								
14 植松キャンプ(工場見学) 義										
我	15	値松キャンプ(工場見学)								
内	16	<u>直松キャンプ(工場見学)</u>								
ניו	17	植松キャンプ(ロケットエンジン燃焼実験見学)								
容	18	植松キャンプ(ロケットエンジン燃焼実験見学)								
	19	植松キャンプ(ロケットエンジン燃焼実験見学)								
	20	植松キャンプ(ロケットエンジン燃焼実験見学)								
	21	植松キャンプ(ロケット制作入門)								
	22	植松キャンプ(ロケット制作入門)								
	23	植松キャンプ(ロケット制作入門)								
	24	植松キャンプ(ロケット制作入門)								
	25	ロボットシステムズキャンプ(ロボット安全講習)								
	26	ロボットシステムズキャンプ(ロボット安全講習)								
	27	ロボットシステムズキャンプ(ロボット安全講習)								
	28	ロボットシステムズキャンプ(ロボット安全講習)								
	29	プレゼン資料作成								
	30	プレゼンテーション								
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活	動の全般	を資料とし	て総合的	に行う				
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	$\overline{}$							
評価	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。								
価 基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。	<u> </u>	一 単位	認定					
基 準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。								
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	t-。							
ш. т.										

科目	 ∃名	スタートアップⅡ			学年	2			
· · · ·			単位数	2	コマ数	30			
	概要、至	Ⅰ 則達目標		<u>-</u>					
植松電	機・ロオ	ボットシステムズでの研修を通じて、2年次の目標を設定し、それを実現 マートアップ)ができるようになる。	まするための	D					
	1	【学科導入教育】進級オリエンテーション							
	2	【学科導入教育】 進級オリエンテーション							
	3	【学科導入教育】 進級オリエンテーション							
	4	【学科導入教育】新入生オリエンテーションサポート							
	5	【学科導入教育】 新入生オリエンテーションサポート							
	6	幹科導入教育】 新入生オリエンテーションサポート							
	7	【学科導入教育】 ICT基礎サポート	ー 学科導入教育】ICT基礎サポート						
	8	【学科導入教育】ICT基礎サポート							
	9	【学科導入教育】 ICT基礎サポート							
	10	【学科導入教育】学年交流							
	11	【学科導入教育】学年交流							
講	12	【学科導入教育】学年交流							
一一	13	ロボットシステムズキャンプ(企業課題オリエンテーション)							
義	14	lボットシステムズキャンプ(企業課題オリエンテーション)							
7支	15	ロボットシステムズキャンプ(企業課題オリエンテーション)							
内	16	ロボットシステムズキャンプ(企業課題オリエンテーション)							
",	17	植松キャンプ(オリエンテーション)							
容	っ 18 植松キャンプ(オリエンテーション)								
"	19	植松キャンプ(オリエンテーション)							
	20	植松キャンプ(オリエンテーション)							
	21	ロボットシステムズキャンプ(企業課題オリエンテーション②)							
	22	ロボットシステムズキャンプ(企業課題オリエンテーション②)							
	23	ロボットシステムズキャンプ(企業課題オリエンテーション②)							
	24	ロボットシステムズキャンプ(企業課題オリエンテーション②)							
	25	ロボットシステムズキャンプ(ロボット安全講習サポート)							
	26	ロボットシステムズキャンプ(ロボット安全講習サポート)							
	27	ロボットシステムズキャンプ(ロボット安全講習サポート)							
	28	ロボットシステムズキャンプ(ロボット安全講習サポート)							
	29	プレゼン資料作成							
	30	プレゼンテーション							
評価	i方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動	動の全般を	資料とし	て総合的	に行う			
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。							
評	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		77/ /-					
価 基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。			認定				
準	価 A)	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。	J						
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	0						
備考									

<宇宙・ロボット学科 シラバス>									
科	目名	スタートアップⅢ			学年	1			
			単位数	2	コマ数	30			
植松キ	ャンプの	回達目標 D研修を通じて、3年次の目標を設定し、それを実現するための行動開始 タ゚)ができるようになる。	à						
	1 【学科導入教育】進級オリエンテーション								
	2	【学科導入教育】学年交流							
	3	【学科導入教育】学年交流							
	4	【学科導入教育】学年交流							
講	5	【学科導入教育】学年交流							
нт	6	植松キャンプ(大樹町打ち上げプロジェクトオリエンテーション)							
義	7								
	8	 植松キャンプ(プロジェクトミーティング:機体班 エンジン班 ローバー班 計測	訓機器班)						
内	9	植松キャンプ(プロジェクトミーティング:機体班 エンジン班 ローバー班 計測	則機器班)						
	10	植松キャンプ(プロジェクトミーティング:機体班 エンジン班 ローバー班 計測	則機器班)						
容	11	植松キャンプ(プロジェクトミーティング:機体班 エンジン班 ローバー班 計測	則機器班)						
	12	植松キャンプ(プロジェクトミーティング:機体班 エンジン班 ローバー班 計測	則機器班)						
	13	植松キャンプ(プロジェクトミーティング:機体班 エンジン班 ローバー班 計測	則機器班)						
	14	プレゼン資料作成							
	15	プレゼンテーション							
評価	i方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の	の全般を	資料とし	て総合的	に行う			
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。							
評	ん 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。)\/ / I	-7				
価基準	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		単位	認定				
準	│価 A │	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。							
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。							
備考									

<宇宙・ロボット学科 シラバス>								
科目	1名	セルマネジメント I			学年	1		
			単位数	1	コマ数	15		
自分自	身を理念	達目標 解して、持っている力を最大限に生かし、自他ともに良い結果を出すに 身につけることができるようになる。	はどうした	ะรเงเงด	か考え、			
	1	プレゼン資料作成方法①						
	2	プレゼン資料作成方法②						
	3	プレゼン資料作成方法③						
	4	自己理解を深める(自己紹介プレゼン資料作成)						
講	5	自己理解を深める(自己紹介プレゼン資料作成)						
	6	自己理解を深める(自己紹介プレゼン資料作成)						
義	7	自己理解を深める(自己紹介プレゼン資料作成)						
	8	自己理解を深める(自己紹介プレゼン資料作成)						
内	9	自己理解をアウトプットする(資料発表)						
	10	自己成長目標を設定する(目標プレゼン資料作成)						
容	11	自己成長目標を設定する(目標プレゼン資料作成)						
	12	自己成長目標を設定する(目標プレゼン資料作成)						
	13	自己成長目標を設定する(目標プレゼン資料作成)			_			
	14	自己成長目標を設定する(目標プレゼン資料作成)						
	15	自己成長テーマをアウトプットする(資料発表)						
評価	方法		動の全般を	を資料とし	 た総合的I	に行う		
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	$\overline{}$					
評	〔 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		227.1				
価基準	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		単位	認定			
準	価 A ∵	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。						
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	0					
備考								

	<u> </u>								
科目	目名	セルマネジメントⅡ			学年	1			
			単位数	1	コマ数	15			
自分自	身を理解	達目標 解して、持っている力を最大限に生かし、自他ともに良い結果を出すに	こはどうした	こらいいの	か考え、				
打動す	る力を身	身につけることができるようになる。 							
	1	他者理解とは?を深める※他者と円滑に物事を進める(テーマ設定とプレヤ	ヹン資料作	成)					
	2	他者理解とは?を深める※他者と円滑に物事を進める(テーマ設定とプレヤ	ヹン資料作	成)					
	3	也者理解とは?を深める※他者と円滑に物事を進める(テーマ設定とプレゼン資料作成)							
	4	他者理解とは?を深める※他者と円滑に物事を進める(テーマ設定とプレヤ	ヹン資料作	成)					
講	5	他者理解とは?を深める※他者と円滑に物事を進める(テーマ設定とプレヤ	ヹン資料作	成)					
	6	他者理解とは?を深める※他者と円滑に物事を進める(テーマ設定とプレヤ	ヹン資料作	成)					
義	7	也者理解とは?を深める※他者と円滑に物事を進める(テーマ設定とプレゼン資料作成)							
	8	他者理解についてアウトプットする(資料発表)							
内	9	協同(チーム)理解とは?を深める※チームで円滑に物事を進める(テーマ	設定とプレ	ゼン資料化	作成)				
	10	協同(チーム)理解とは?を深める※チームで円滑に物事を進める(テーマ	設定とプレ	ゼン資料化	作成)				
容	11	協同(チーム)理解とは?を深める※チームで円滑に物事を進める(テーマ	設定とプレ	ゼン資料化	作成)				
	12	協同(チーム)理解とは?を深める※チームで円滑に物事を進める(テーマ	設定とプレ	ゼン資料化	作成)				
	13	協同(チーム)理解とは?を深める※チームで円滑に物事を進める(テーマ	設定とプレ	ゼン資料化	作成)				
	14	協同(チーム)理解とは?を深める※チームで円滑に物事を進める(テーマ	設定とプレ	ゼン資料化	作成)				
	15	協同(チーム)理解についてアウトプットする(資料発表)							
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動。	動の全般	を資料とし	て総合的に	こ行う			
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。							
評価	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		単位	⇒⇒				
価 基	評 P 価 Δ	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		十四	心化				
準	価 A ・ ・	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。							
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	0						
I									

備考

<宇宙・ロボット学科 シラバス>								
科目	目名	課題探究			学年	1		
			単位数	1	コマ数	15		
		達目標 製作技術をもとに自主製作のテーマを設定し、制作技術の向上を図る。						
	1	自主製作目的確認 今後の進め方オリエンテーション						
	2	 自主製作テーマの検討 企画書作成(テーマ、スケジュール)						
	3	製作開始 (テーマ変更は随時変更企画書を提出)						
	4	製作ブラッシュアップ(簡易進捗確認)						
講	5	製作ブラッシュアップ(簡易進捗確認)						
	6	製作ブラッシュアップ(簡易進捗確認)						
義	7	製作ブラッシュアップ(簡易進捗確認)						
	8	製作ブラッシュアップ(簡易進捗確認)						
内	9	製作ブラッシュアップ(簡易進捗確認)						
	10	製作ブラッシュアップ(簡易進捗確認)						
容	11	製作ブラッシュアップ(簡易進捗確認)						
	12	製作ブラッシュアップ(簡易進捗確認)						
	13	製作ブラッシュアップ(簡易進捗確認)						
	14	製作進捗状況プレゼンテーション						
	15	製作進捗状況プレゼンテーション						
評価	方法	 筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動 	めの全般を	音料とし	て総合的	こ行う		
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	$\overline{}$					
評 価	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		W/L				
価 基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		- 単位	認定			
基 準	│価 A │ ∵	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。						
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。)					
備考								

単位数 2 コマ数 授業概要、到達目標 ゲームクリエイト・デザイン・WEB・画像解析などから選択して学ぶことで自身の知見を広げ、付加価値を身につけるこ	<宇宙・ロボット学科 シラバス>								
授業概要、到達目標	科	目名	選択講座			学年	1		
ゲームクリエイト・デザイン・WEB・画像解析などから選択して学ぶことで自身の知見を広げ、付加価値を身につけるこできるようになる。 1 選択講座のコマシラバスに準ずる 2 選択講座のコマシラバスに準ずる 3 選択講座のコマシラバスに準ずる 4 選択講座のコマシラバスに準ずる 5 選択講座のコマシラバスに準ずる 6 選択講座のコマシラバスに準ずる 9 選択講座のコマシラバスに準ずる 9 選択講座のコマンラバスに準ずる 10 選択講座のコマンラバスに準ずる 11 選択講座のコマンラバスに準ずる 12 選択講座のコマンラバスに準ずる 12 選択講座のコマンラバスに準ずる 13 選択講座のコマンラバスに準ずる 14 選択講座のコマンラバスに準ずる 15 選択講座のコマンラバスに準ずる 16 選択講座のコマンラバスに準ずる 17 選択講座のコマンラバスに準ずる 18 選択講座のコマンラバスに準ずる 19 選択講座のコマンラバスに準ずる 20 選択講座のコマンラバスに準ずる 21 選択講座のコマンラバスに準ずる 22 選択講座のコマンラバスに準ずる 23 選択講座のコマンラバスに準ずる 24 選択講座のコマンラバスに準ずる 25 選択講座のコマンラバスに準ずる 26 選択講座のコマンラバスに準ずる 27 選択講座のコマンラバスに準ずる 28 選択講座のコマンラバスに準ずる 29 選択講座のコマンラバスに準ずる 21 選択講座のコマンラバスに準ずる 21 選択講座のコマンラバスに準ずる 22 選択講座のコマンラバスに準ずる 23 選択講座のコマンラバスに準ずる 24 選択講座のコマンラバスに準ずる 25 選択講座のコマンラバスに準ずる 27 選択講座のコマンラバスに準ずる 28 選択講座のコマンラバスに準ずる 29 選択講座のコマンラバスに準ずる 20 選択講座のコマンラバスに準ずる 21 選択講座のコマンラバスに準ずる 22 選択講座のコマンラバスに準ずる 23 選択講座のコマンラバスに準ずる 24 選択講座のコマンラバスに準ずる 25 選択講座のコマンラバスに準ずる 27 選択講座のコマンラバスに準ずる 28 選択講座のコマンラバスに準ずる 29 選択講座のコマンラバスに準ずる 20 選択講座のコマンラバスに準ずる 21 選択講座のコマンラバスに準ずる 22 選択講座のコマンラバスに準ずる 23 選択講座のコマンラバスに準ずる 24 選択講座のコマンラバスに準ずる 25 選択講座のコマンラバスに準ずる 27 選択講座のコマンラバスに準ずる 28 選択講座のコマンラバスに準ずる 29 選択講座のコマンラバスに準ずる				単位数	2	コマ数	30		
2 選択講座のコマシラバスに準ずる 3 選択講座のコマシラバスに準ずる 4 選択講座のコマシラバスに準ずる 5 選択講座のコマシラバスに準ずる 6 選択講座のコマシラバスに準ずる 7 選択講座のコマシラバスに準ずる 8 選択講座のコマシラバスに準ずる 9 選択講座のコマシラバスに準ずる 10 選択講座のコマシラバスに準ずる 11 選択講座のコマシラバスに準ずる 12 選択講座のコマシラバスに準ずる 13 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 2 選択講座のコマシラバスに準ずる 3 選択講座のコマシラバスに準ずる	ゲーム	クリエィ	´ト・デザイン・WEB・画像解析などから選択して学ぶことで自身の知見を	·広げ、付	加価値を	·身につける	ることが		
3 選択講座のコマシラバスに準ずる 4 選択講座のコマシラバスに準ずる 5 選択講座のコマシラバスに準ずる 6 選択講座のコマシラバスに準ずる 7 選択講座のコマシラバスに準ずる 8 選択講座のコマシラバスに準ずる 10 選択講座のコマシラバスに準ずる 11 選択講座のコマシラバスに準ずる 11 選択講座のコマシラバスに準ずる 12 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 11 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる		1	選択講座のコマシラバスに準ずる						
4 選択講座のコマシラバスに準ずる 選択講座のコマシラバスに準ずる 選択講座のコマシラバスに準ずる 選択講座のコマンラバスに準ずる 選択講座のコマンラバスに準ずる 選択講座のコマンラバスに準ずる 選択講座のコマンラバスに準ずる		2	選択講座のコマシラバスに準ずる						
5 選択講座のコマシラバスに準ずる 3 選択講座のコマシラバスに準ずる 3 選択講座のコマシラバスに準ずる 3 選択講座のコマシラバスに準ずる 3 選択講座のコマシラバスに準ずる 11 選択講座のコマシラバスに準ずる 12 選択講座のコマシラバスに準ずる 12 選択講座のコマシラバスに準ずる 13 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシーが 20 ※ 20 ※ 20 ※ 20 ※ 20 ※ 20 ※ 20 ※ 20		3	選択講座のコマシラバスに準ずる						
6 選択講座のコマシラバスに準ずる 7 選択講座のコマシラバスに準ずる 8 選択講座のコマシラバスに準ずる 9 選択講座のコマシラバスに準ずる 10 選択講座のコマシラバスに準ずる 11 選択講座のコマシラバスに準ずる 12 選択講座のコマシラバスに準ずる 13 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる		4	選択講座のコマシラバスに準ずる						
7 選択講座のコマシラバスに準ずる 8 選択講座のコマシラバスに準ずる 9 選択講座のコマシラバスに準ずる 10 選択講座のコマシラバスに準ずる 11 選択講座のコマシラバスに準ずる 12 選択講座のコマシラバスに準ずる 13 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる		5	選択講座のコマシラバスに準ずる						
8 選択講座のコマシラバスに準ずる 9 選択講座のコマシラバスに準ずる 10 選択講座のコマシラバスに準ずる 11 選択講座のコマシラバスに準ずる 12 選択講座のコマシラバスに準ずる 13 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		6	選択講座のコマシラバスに準ずる						
9 選択講座のコマシラバスに準ずる 10 選択講座のコマシラバスに準ずる 11 選択講座のコマシラバスに準ずる 12 選択講座のコマシラバスに準ずる 13 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマンラバスに準ずる 20 選択講座のコマンラバスに準ずる 20 選択講座のコマンラバスに準づな 20 選択 20 Z		7	選択講座のコマシラバスに準ずる						
10 選択講座のコマシラバスに準ずる 11 選択講座のコマシラバスに準ずる 12 選択講座のコマシラバスに準ずる 13 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		8	選択講座のコマシラバスに準ずる						
11 選択講座のコマシラバスに準ずる 12 選択講座のコマシラバスに準ずる 13 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 運		9	選択講座のコマシラバスに準ずる						
12 選択講座のコマシラバスに準ずる 13 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対		10	選択講座のコマシラバスに準ずる						
13 選択講座のコマシラバスに準ずる		11	選択講座のコマシラバスに準ずる						
13 選択講座のコマシラバスに準ずる 14 選択講座のコマシラバスに準ずる 15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		12	選択講座のコマシラバスに準ずる						
15 選択講座のコマシラバスに準ずる 16 選択講座のコマシラバスに準ずる 17 選択講座のコマシラバスに準ずる 18 選択講座のコマシラバスに準ずる 19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 対域 20		13	選択講座のコマシラバスに準ずる						
15 選択講座のコマシラバスに準ずる		14	選択講座のコマシラバスに準ずる						
17 選択講座のコマシラバスに準ずる	724	15	選択講座のコマシラバスに準ずる						
17 選択講座のコマシラバスに準ずる	内	16	選択講座のコマシラバスに準ずる						
19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 30 30 30 30 30 30 3		17	選択講座のコマシラバスに準ずる						
19 選択講座のコマシラバスに準ずる 20 選択講座のコマシラバスに準ずる 21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる	容	18	選択講座のコマシラバスに準ずる						
21 選択講座のコマシラバスに準ずる 22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる	_	19	選択講座のコマシラバスに準ずる						
22 選択講座のコマシラバスに準ずる 23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		20	選択講座のコマシラバスに準ずる						
23 選択講座のコマシラバスに準ずる 24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		21	選択講座のコマシラバスに準ずる						
24 選択講座のコマシラバスに準ずる 25 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		22	選択講座のコマシラバスに準ずる						
25 選択講座のコマシラバスに準ずる 26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		23	選択講座のコマシラバスに準ずる						
26 選択講座のコマシラバスに準ずる 27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		24	選択講座のコマシラバスに準ずる						
27 選択講座のコマシラバスに準ずる 28 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		25	選択講座のコマシラバスに準ずる						
28 選択講座のコマシラバスに準ずる 29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		26	選択講座のコマシラバスに準ずる						
29 選択講座のコマシラバスに準ずる 30 選択講座のコマシラバスに準ずる		27							
30 選択講座のコマシラバスに準ずる		28	選択講座のコマシラバスに準ずる						
		29	選択講座のコマシラバスに準ずる						
評価方法 選択講座の評価方法に準ずる		30	選択講座のコマシラバスに準ずる						
	——— 評価	i方法	選択講座の評価方法に準ずる						

評価	方法	 選択講座の評価方法に準ずる 	
評価基準		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	
	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。	¥ /L=n=
	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。	単位認定
準	│価 A │	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
備考			

<宇宙・ロボット学科 シラバス>									
科目	1名	企業研究 I			学年	2			
			単位数	1	コマ数	15			
授業	概要、到	J達目標							
个娄 珥	炉/目쓴	~・インターン含む)をすることで具体的なイメージを持って就職活動をす	ナスーレが						
	光(兄子ようにな		9 OCCN.						
	1	就職活動で得られること 動画視聴と感想発表							
	2	PROG受験							
	3	就活の基本とルールを説明							
	4	受験していただいたPROGのスコアの見方、今後のスコアの就職活動への対	活かし方なる	どを解説					
講	5	履歴書の書き方を説明(実際に書いてもらう)							
	6	ESの書き方について(過去の出された質問を、実際に書いてもらう)							
義	7	ESの書き方について(前回の続き)							
	8	対面での面接が増加する中での、好印象を与える入退室の練習							
内	9	面接で良く出される想定質問と、良い印象を与える受け答えを確認する							
	10	模擬面接(集団)							
容	11	求人サイト登録「リクナビ」「マイナビ」他							
	12	模擬面接(集団)							
	13	ジョブカフェの利用方法について説明				<u></u>			
	14	模擬面接(個人)							
	15	模擬面接(個人)							
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動。	動の全般を	 - - 資料とし	て総合的	に行う			
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	$\overline{}$						
評	新 G	B(80~89点): 教科目標達成において優れている。]				
価基	評P	C(70~79点): 教科目標において一定の水準に達している。		- 単位	認定				
基 準	価A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。							
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	0						
備考									

科目]名	- 一 7 1 円	企業研究Ⅱ	1 2 3 1 10	~~		学年	2
					単位数	2	コマ数	15
———— 授業 [‡]	概要、至					_		
		. — ,						
┃ 企業研	究 I を	とに具体的に就職活動進めて	て早期内定を決める。					
	1	個別対策1(SPI試験対策 面接	練習 合同企業説明会	企業課題)				
	2	個別対策2(SPI試験対策 面接	練習 合同企業説明会	企業課題)				
	3	個別対策3(SPI試験対策 面接	練習 合同企業説明会	企業課題)				
	4	個別対策4(SPI試験対策 面接	練習 合同企業説明会	企業課題)				
講	5	個別対策5(SPI試験対策 面接	練習 合同企業説明会	企業課題)				
	6	個別対策6(SPI試験対策 面接	練習 合同企業説明会	企業課題)				
義	7	個別対策7(SPI試験対策 面接	練習 合同企業説明会	企業課題)				
	8	個別対策8(SPI試験対策 面接	練習 合同企業説明会	企業課題)				
内	9	個別対策9(SPI試験対策 面接	練習 合同企業説明会	企業課題)				
	10	個別対策10(SPI試験対策 面打	接練習 合同企業説明会	全 企業課題)				
容	11	個別対策11(SPI試験対策 面接	接練習 合同企業説明会	全 企業課題)				
	12	個別対策12(SPI試験対策 面接	接練習 合同企業説明会	全 企業課題)				
	13	個別対策13(SPI試験対策 面打	接練習 合同企業説明会	全 企業課題)				
	14	個別対策14(SPI試験対策 面打	接練習 合同企業説明会	全 企業課題)				
	15	個別対策15(SPI試験対策 面打	接練習 合同企業説明会	全 企業課題)				
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレ	ゼンなどの評価、並び	に平素の学習活	動の全般を	資料とし	て総合的	に行う
		A(90点以上):教科目標を高	ハ水準で達成している	0	$\overline{}$			
評	新 G	B(80~89点):教科目標達成	において優れている。					
価基	評P	C(70~79点):教科目標にお	ハて一定の水準に達し	している。		単位	認定	
基準	価A	D(60~69点):教科目標にお	ハて最低限の水準に違	達している。				
		F(59点以下または不合格):	枚科目標を達成するこ	とができなかった	-0			
備考								

		<u> </u>	<u> </u>							
科目名		ICT基礎			学年	1				
			単位数	4	コマ数	30				
授業	概要、到	則達目標								
60.44	≠ >• □ =	ニエナン しょくじく グーム・ロロニエナ 7四年の こことのマーナ フ・トン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 =4 FA A	∧₩ ≠□	41·					
一般的	ー般的なIT用語およびビジネス用語を理解し説明できるようになる。また、ITパスポート試験の合格を目指す。									
	1	授業ガイダンス ITパスポート資格について 10章ストラテジ用語解説								
	2	1章ハードウエア								
	3	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・1章ハードウエア								
	4	章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・1章ハードウエア								
	5	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・1章ハードウエア								
	6	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・1章ハードウエア								
	7	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・1章ハードウエア								
	8	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・1章ハードウエア								
	9	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・2章ソフトウエア								
	10	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・2章ソフトウェア								
	11	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・2章ソフトウェア								
講	12	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・2章ソフトウエア								
神	13									
義	14	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・3章システム設計								
7%	15	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・4章ネットワーク								
内	16	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・4章ネットワーク	10章ストラテジ用語解説・8章ストラテジ・4章ネットワーク							
' '	17	10章ストラテジ用語解説・6章データベース・4章ネットワーク								
容	18	10章ストラテジ用語解説・6章データベース・4章ネットワーク								
	19	10章ストラテジ用語解説・6章ストラテジ・4章ネットワーク・5章セキュリティ								
	20	10章ストラテジ用語解説・6章ストラテジ・4章ネットワーク・5章セキュリティ								
	21	10章ストラテジ用語解説・6章ストラテジ・5章セキュリティ								
	22	10章ストラテジ用語解説・6章ストラテジ・5章セキュリティ								
	23	10章ストラテジ用語解説・10章マネジメント・5章セキュリティ								
	24	10章ストラテジ用語解説・10章マネジメント・5章セキュリティ								
	25	10章ストラテジ用語解説・10章マネジメント・5章セキュリティ								
	26	10章ストラテジ用語解説・10章マネジメント・5章セキュリティ								
	27	8章マネジメント・5章セキュリティ								
	28	8章マネジメント・5章セキュリティ								
	29	8章マネジメント 定期試験範囲発表								
	30	8章マネジメント 定期試験範囲発表								
評価 	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活	動の全般を	を資料とし	て総合的に	こ行う				
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	$\overline{}$							
評	ん 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。			. 1					
価	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		単位	認定					
基準	価A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。								
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	- 0							

		<于田・ロ小ツト子科 ンフハノ	<u> </u>								
科目	名	プログラミング基礎				1					
			単位数	2	コマ数	30					
授業	既要、到]達目標									
•C/C++	の基本	基本構造を理解する 的な文法を理解する。 て、50行~100行程度の制御プログラムが書けるようになる。									
	1	イントロダクション(授業の目的・目標、評価、進め方、注意事項) ▼C/C++の開発環境と、基	本的な形								
	2	標準出力への表示 ▼順次処理 ▼定数									
	3	変数 ▼データの型 ▼有効範囲(スコープ) ▼標準入力からの値入力									
	4	四則演算と剰余計算 ▼単項演算子と2項演算子									
	5	ループ(for / while) ▼比較演算子 ▼多重ループ									
	6	ループからの脱出									
	7	分岐処理(if / if ~ else / if ~ else if ~ else) ▼乱数									
	8	switch ▼[課題]じゃんけん ▼[演習] ヘルプデスク									
	9	次処理・反復処理・分岐処理の振り返り									
	10	順次処理・及復処理・力吸処理の振り返り 	欠処理・反復処理・分岐処理の振り返り								
	11	女値と計算で制御する(1:[演習] じゃんけんのリファクタリング)									
講	12	数値と計算で制御する(2:[演習] ヘルプデスクのリファクタリング)									
舑	13	に ラーメッセージを読む									
義	14	・ バッグのためのテクニック									
我	15	演習] Arduinoエミュレーションで、制御する									
内	16	L)関百」Arquinoエミュレーションで、制御する									
/ <u> </u>	17	メソッドを呼び出す ▼標準メソッド(time() / sqrt() / pow())									
容	18	引数無しのメソッドを宣言する ▼引数無しのメソッドを呼び出す									
台	19	値渡し引数のメソッドを宣言する ▼値渡し引数のメソッドを呼び出す									
	20	メソッドのオーバーロード									
	21	メソッドの振り返り									
	23	. 144 HD = 16-777									
	24	1学期の復習 									
	25	一次元配列の宣言と利用									
	26	多次元配列									
	27	配列と並べ替え									
	28	配列と探索									
	29	まとめ									
	30	AC#/									
評価	方法	作品(60%) + 授業貢献度(20%) + 出席(20%)を基	準とする								
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。									
評	へ 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		₩ / <u>-</u>	一一						
評価基準	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		単位	認定						
	│価 A │ ○	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。	_ ل_								
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	0								

備考

		<于由・ロホット字科 ンフハス	<u> </u>							
科目	目名	プログラミング応用			学年	1				
			単位数	2	コマ数	30				
授業	概要、到	J達目標								
• C/C+	+の、よ	↑アルゴリズムを理解し、それらを組み合わせて自分の目的を達成でき り高度な機能を使えるようになる。 て、自分で考えたプログラムが書けるようになる。	きる。							
	1	*****								
	2	前期の振り返り 								
	3	文字と文字コード ▼文字列の宣言 ▼文字列の仕組み								
	4	文字列の一部を取り出す▼文字列内の数字を数値に変換する								
	5	ポインタ変数の仕組みと宣言								
	6	ポインタ変数を使って、データにアクセスする。								
	7	アドレス渡し引数を持つメソッドを宣言する。								
	8	アドレス渡し引数を持つメソッドを呼び出す。								
	9	ポインタと配列								
	10	パインタと文字列								
	11	ポインタの振り返り								
講	12	ハインタの振り返り 								
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13	テキストファイル(シーケンシャルファイル)を読む。								
業	14	テキストファイル(シーケンシャルファイル)に書く。								
我 	15	 「演習] ヘルプデスクの条件初期値を、外部ファイルから読み込む。								
義 1 力 1 内 1 容 1	16	「L與自」、ハレンテスクの未件初朔他で、介命ノアイルから説の近心。 								
	17	──テキストファイルアクセスの振り返り								
	18	リー・インティルナッセスの振り返り								
	19	オブジェクト指向 ▼クラスの定義								
	20	オブジェクトの生成 ▼オブジェクトの利用 ▼オブジェクトの破棄								
	21	 [演習] テキストファイルのアクセスを、クラスにする。								
	22	し換音」とすべいファイルのとうとへを、フラベにする。								
	23	-2学期の復習								
	24	2子州の後日								
	25	再帰処理								
	26	再帰処理とバイナリーツリー検索								
	27	クラスの継承と移譲								
	28	例外処理								
	29	 -まとめ								
	30	<u> </u>								
評価	方法	作品(60%) + 授業貢献度(20%) + 出席(20%)を基	準とする							
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	\neg							
評	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。								
評 価 基 準	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		- 単位	認定					
準	価A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。			 _					

備考

··· 1 ·	7.5	\ ナ田・ロハット子科 ンフハ	<u> </u>		ا يير	_
科	目名	AIプログラミング	334 / 1 344		学年	2
علاد تحد	In === 7		単位数	2	コマ数	30
授業	概 要 、£	到達目標				
AI(人工	知能)	の基本知識と、AIプログラミングの基礎的な知識を習得する。				
		ある教員等による授業科目となる				
	-	AIリテラシー(1/15): AIリテラシーとは?				
	2	AIリテラシー(2/15):社会でどのような変化が起きているか?				
	3	AIJテラシー(3/15): 社会でどのようなデータが活用されているか?				
	4	AIリテラシー(4/15): データ・AIを何に使えるか?				
	5	AIリテラシー(5/15): データ・AIの技術				
	6	AIリテラシー(6/15): データを読み、説明し、扱う				
	7	AIリテラシー(7/15): データ・AIを扱うときに注意すること				
	8	AIリテラシー(8/15): データ・AIにまつわるセキュリティ				
	9	AIリテラシー(9/15):統計と数学のきほん				
	10	AIリテラシー(10/15):アルゴルズムとはなにか?				
	11	AIリテラシー(11/15):データ構造とプログラミング				
	12	AIリテラシー(12/15):データを上手に扱うには				
講	13	AIリテラシー(13/15): 時系列データと文章データの分析				
	14	AIリテラシー(14/15):データ活用実践				
義	15	AIリテラシー(15/15): 教師あり学習と、教師なし学習				
	16	AIプログラミング(1/15): 機械学習とは何か?				
内	17	AIプログラミング(2/15): 開発環境のインストール				
	18	AIプログラミング(3/15): 簡単なプログラム例				
容	19	AIプログラミング(4/15):アヤメの分類				
	20	AIプログラミング(5/15):アヤメの分類の応用				
	21	AIプログラミング(6/15):ワインの判定1				
	22	AIプログラミング(7/15):ワインの判定2				
	23	AIプログラミング(8/15): 気象予測1				
	24	AIプログラミング(9/15): 気象予測2				
	25	AIプログラミング(10/15):最適なアルゴリズムの判断				
	26	AIプログラミング(11/15): OPEN-CVについて				
	27	AIプログラミング(12/15): 顔検出1				
	28	AIプログラミング(13/15): 顔検出2				
	29	AIプログラミング(14/15):動画抽出と特定画像の判定1				
	30	AIプログラミング(15/15):動画抽出と特定画像の判定2				
■ 電子	i方法	■ 筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活	手動の全級を	- 咨判レ	て総合的	に行う
БІІШ	173 /A	学品 交換 レバ・1 プレビブなどの計画、並びに十宗の子首が	コシリマノエルスで	「良かてい	ン C NO 口 ロ 11	C11)
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				
評 価	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		当代		
基	評 P 価 A	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		上半山	上心化	
準	ш А	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかっ	t=.			
備老						

に無む

		<于由・ロホット字科 ンフハン	<u> </u>			
科目	目名	資格対策 I			学年	2
			単位数	2	コマ数	15
授業	概要、至]達目標				
	てはも	なれるル学物質の担制し取り扱いを学ぶ				
		っれる化学物質の規制と取り扱いを学ぶ ば験の合格を目指す				
	1	危険物取扱者について				
	2	熱とその特性				
	3	物質の三態と状態変化 物質の成り立ちと変化				
	4	問題演習				
講	5	有機化合物 酸と塩基 化学の基礎用語				
	6	問題演習				
義	7	燃焼の基礎知識 消火の基礎知識				
	8	問題演習				
内	9	危険物の性質、火災予防、消火				
	10	問題演習				
容	11	消防法 危険物に関する政令 危険物に関する規則				
	12	問題演習				
	13	問題演習				
	14	問題演習				
	15	問題演習				
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活	動の全般を	を資料とし	て総合的	に行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				
評	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。			1	
価基準	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		単位	認定	
準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	-0			
備考						

科目	 目名	 ~ 			学年	3
		当	単位数	2	コマ数	15
授業	概要、至	達目標			<u> </u>	
オートラ	デスク認	定 AutoCADユーザー資格の取得を目指す。				
	1	基本的作図スキルの利用①				
	2	基本的作図スキルの利用②				
	3	基本的作図スキルの利用③				
	4	オブジェクトの作成①				
講	5	オブジェクトの作成②				
	6	作図補助機能の使用①				
義	7	作図補助機能の使用②				
	8	オブジェクトの編集①				
内	9	オブジェクトの編集②				
	10	オブジェクトの編集③				
容	11	高度な作図編集機能				
	12	オブジェクトの整理				
	13	コンテンツ再利用				
	14	図面への注釈				
	15	レイアウトと印刷				
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動(の全般で	を資料とし	て総合的に	こ行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				
評	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		277.1		
価基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。	_	- 単位	認定	
基準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。				
備考						

		────────────────────────────────────	<u> </u>		,	
科目	目名	電気・電子工学 I			学年	1
			単位数	2	コマ数	30
授業	概要、至	到達目標				
		子工学に必要な基礎知識を学びながら実践的な電子工作の経験値を 知識、計測から測定器の使い方など習得する	上げる			
	1	前期授業概要				
	2	osoyooロボットカー:製作のねらい				
	3	osoyooロボットカー:Lesson1~2				
	4	osoyooロボットカー : Lesson3~4				
	5	osoyooロボットカー:Lesson5~6				
	6	osoyooロボットカー:Lesson7~8				
	7	osoyooロボットカー:振り返り				
	8	Arduinoの基本的な説明				
	9	LED点滅回路の製作				
	10	PWM制御・テスターの使用方法				
	11	はんだごて使用上の注意				
= #	12	電子工作:半固定抵抗を使ったLED回路				
講	13	→ユニバーサル基盤の作成				
+	14	電子工作: PWM制御を使ったLED回路				
義	15	電子工作:3端子スイッチ				
	16	→ユニバーサル基盤の作成				
内	17	電子工作: CdSセル・プルアップ、プルダウン				
容	18	電子工作: 焦電センサー				
谷	19	→ユニバーサル基盤の作成				
	20	電子工作: 超音波センサー				
	21	電子工作:圧電ブザー				
	22	→ユニバーサル基盤の作成				
	23	電子工作: 気圧センサー				
	24	気圧から高度を求める				
	25	→ユニバーサル基盤の作成				
	26	電子工作:加速度センサー				
	27	電子工作:加速度センサー				
	28	→ユニバーサル基盤の作成				
	29	前期の振り返り(ディスカッション)				
	30	前期の振り返り(まとめ)				
評価	i方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動	動の全般を	<u></u> 資料とし	て総合的に	こ行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	$\overline{}$			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。			=======================================	
価 基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		単12	認定	
準	価A 	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	• o			
備考						

私E	目名	<u> </u>	•		学年	-				
17 5	- 1 11	电X 电 1 エナ 1	単位数	2	コマ数	30				
捋 坐:	柳亜 至	│ 別達目標	平位奴		一、致	31				
12 **	以 女、I	ロケット、および探査機に搭載される電気系統の理解	な深める							
	1	電子工作:表示機器について								
	2	電子工作:7セグLED								
	3	電子工作:キャラクターディスプレイ								
	4	M5StickCの導入								
	5	M5StickCの使い方								
	6	M5StickCに慣れる								
	7	電子工作:表示機器と加速度センサーの組み合わせ								
	8	電子工作:表示機器と加速度センサーの組み合わせ								
	9	電子工作:表示機器と加速度センサーの組み合わせ								
	10	電子工作:データをSDカードに書き込む								
	11	電子工作:データをSDカードに書き込む								
講	12	電子工作:データをSDカードに書き込む								
舑	13	電子工作: SDと加速度センサーの組み合わせ								
義	14	電子工作: SDと加速度センサーの組み合わせ								
找	15	電子工作:SDと加速度センサーの組み合わせ								
内	16	電子工作:サーボモーター								
l, i	17	電子工作:サーボモーター								
容	18	電子工作:通信								
12"	19	電子工作:通信								
	20	電子工作:加速度と通信の組み合わせ								
	21	電子工作:加速度と通信の組み合わせ								
	22	プリント基盤の設計(EAGLE)								
	23	プリント基盤の設計(EAGLE)								
	24	プリント基盤の設計(EAGLE)								
	25	プリント基板の発注								
	26	プリント基板の発注								
	27	プリント基板の発注								
	28	完成したプリント基板の確認								
	29	完成したプリント基板の確認								
	30	総括								
評価	i方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活	動の全般を	を資料とし	て総合的に	こ行う				
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。								
評) 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		2777						
価 基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		单位	認定					
準	│価 A │	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。								
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった								

備考

		<u>く宇宙・ロボット学科 シラバス</u>	く>			
科目	目名	CAD/CAM演習 I			学年	1
			単位数	1	コマ数	15
授業	既要、至	 達目標				
モノづく	りに欠る	かせないCAD/CAMシステムの必要性を理解し、CAD/CAMソフトウェフ	アの基本機	幾能や基本	∇操作を習	得する。
	1	CAD/CAMシステムの歴史 ・代表的なサーフェスの種類、Inventorインスト	ール			
	2	【Inventor基礎】3Dモデル作成練習(スタンプモデル作成)				
	3	【Inventor基礎】3Dモデル作成練習(スタンプモデル作成)				
	4	【Inventor基礎】3Dモデル作成練習(スタンプモデル作成)				
講	5	【Inventor基礎】3Dモデル作成練習(スタンプモデル作成)				
	6	【Inventor基礎】アセンブリ作成練習(PCモデル作成)				
義	7	【Inventor基礎】アセンブリ作成練習(PCモデル作成)				
	8	【Inventor基礎】アセンブリ作成練習(PCモデル作成)				
内	9	【Inventor基礎】アセンブリ作成練習(PCモデル作成)				
	10	【Inventor基礎】アセンブリ作成練習(PCモデル作成)				
容	11	【Inventor基礎】アセンブリ作成練習(PCモデル作成)				
	12	【製図】手書き練習				
	13	【製図】手書き練習				
	14	【製図】手書き練習				
	15	【製図】手書き練習				
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動	動の全般を	を資料とし	.て総合的	に行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				
評	〔 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		N/ /I		
価 基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		甲位	認定	
基 準	価 A)	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	0			
備考						

___ . 4

		<宇宙・ロボット学科 シラバス	<>			
科目	目名	CAD/CAM演習 Ⅱ			学年	1
			単位数	1	コマ数	15
		l達目標 かせないCAD/CAMシステムの必要性を理解し、CAD/CAMソフトウェア	の基本機	能や基本	∇操作を習	得する。
	1	【Inventorの基礎知識】アセンブリ練習				
	2	【Inventorの基礎知識】アセンブリ練習				
	3	【Inventorの基礎知識】アセンブリ練習				
	4	【Inventorの基礎知識】アセンブリ練習				
講	5	三面図展開•斜方投影描画練習				
	6	三面図展開•斜方投影描画練習				
義	7	三面図展開•斜方投影描画練習				
	8	三面図展開•斜方投影描画練習				
内	9	組立図・部品図練習				
	10	組立図·部品図練習				
容	11	組立図・部品図練習				
	12	組立図・部品図練習				
	13	【Inventorの応用知識】シミュレーション機能(静的応力)				
	14	【Inventorの応用知識】シミュレーション機能(熱応力)				
	15	自由課題				
評価	方法	 筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動 	動の全般を	資料とし	て総合的に	こ行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				
評	ん 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		W/L		
価 基 準	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		- 単位	認定	
準	価 A 	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	0			
備考						

		<宇宙・ロボット学科 シラバス	<u> </u>						
科!	目名	CAD/CAM演習Ⅲ			学年	2			
			単位数	1	コマ数	15			
モノづく	くりに欠っ	ii達目標 かせないCAD/CAMシステムの必要性を理解し、CAD/CAMソフトウェア <u>ある教員等による授業科目となる</u>	アの基本機	能や基本	ጜ操作を習	得する。			
	1	【Inventor基礎】製図練習(ペットボトル搬送機図面)							
	2	【AutoCAD基礎】資格対策							
	3	【Inventor基礎】製図練習(ペットボトル搬送機図面)							
	4	【AutoCAD基礎】資格対策							
講	5	【Inventor基礎】製図練習(ペットボトル搬送機図面)							
	6	【AutoCAD基礎】資格対策							
義	7	【Inventor応用】設計練習(新規題材)							
	8	【AutoCAD基礎】資格対策							
内	9	【Inventor応用】設計練習(新規題材)							
	10	【AutoCAD基礎】資格対策							
容	11	【Inventor応用】設計練習(新規題材)							
	12	【AutoCAD基礎】資格対策							
	13	【Inventor応用】設計練習(新規題材)							
	14	【AutoCAD基礎】資格対策							
	15	【Inventor応用】設計練習(新規題材)							
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動	動の全般を	<u></u> - 上資料とし	て総合的	に行う			
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	$\overline{\Box}$						
評) 新G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。)//L					
価 基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		単位	認定				
基 準	価 A 	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。							
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	0						
備考									

___ . 4

		<宇宙・ロボット学科 シラバス	<>			
科目	目名	CAD/CAM演習Ⅳ			学年	2
			単位数	1	コマ数	15
		l達目標 かせないCAD/CAMシステムの必要性を理解し、CAD/CAMソフトウェア	の基本機	能や基本	ጜ操作を習	得する。
	1	【Inventorの応用知識】2D図面の立体化				
	2	【AutoCAD演習】ユーザー試験対策				
	3	【Inventorの応用知識】2D図面の立体化				
	4	【AutoCAD演習】ユーザー試験対策				
講	5	【Inventorの応用知識】2D図面の立体化				
	6	【AutoCAD演習】ユーザー試験対策				
義	7	【Inventorの応用知識】組立図・部品図・部品表作成練習				
	8	【AutoCAD演習】ユーザー試験対策				
内	9	【Inventorの応用知識】組立図・部品図・部品表作成練習				
	10	【AutoCAD演習】ユーザー試験対策				
容	11	【Inventorの応用知識】静的解析・熱解析2				
	12	【AutoCAD演習】ユーザー試験対策				
	13	演習問題				
	14	【AutoCAD演習】ユーザー試験対策				
	15	演習問題				
評価	方法	 筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動 	動の全般を	を資料とし	て総合的	に行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				
評	ん 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		24/1	=n ch	
価 基 準	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		- 単位	認正	
準	価 A 	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	0			
備考						

マ中・ロボット学科

		<宇宙・ロホット字科 シフハス	<u> </u>			
科	目名	モノづくり I (探査機・ロケット基礎)			学年	1
			単位数	3	コマ数	45
授業	概要、到	則達目標				
/ 0.				. ~	7 _ L ⁰ 1	»— — #u
		レーザー加工機など)モノづくりに必要な各種機械を安全かつ円滑に ADソフト、および3Dプリンタでのモノづくりに慣れる	使用できる	ようにな	る エックト	・ロッフ製
	1	授業概要の説明				
	2	レーザー加工機について				
	3	3Dプリンタについて				
	4	レーザー加工機				
	5	レーザー加工機				
	6	レーザー加工機				
	7	3Dプリンタ				
	8	3Dプリンタ				
	9	3Dプリンタ				
	10	安全講習:よく使う工具の使い方				
	11					
		安全講習:よく使う工作機械の使い方				
	12	安全講習:ボール盤・ポンチ				
	13	エッグドロップ: ルール説明				
	14	エッグドロップ:機体製作上のルール、評価ポイント				
	15	エッグドロップ:落下時のルール、製作スタート				
	16	エッグドロップ製作				
	17	エッグドロップ製作				
	18	エッグドロップ製作				
	19	ロケットについて				
講	20	カムイ燃焼実験について				
	21	見学:落下塔				
義	22	エッグドロップ製作				
	23	エッグドロップ製作				
内	24	エッグドロップ製作				
	25	落下試験について				
容	26	パラシュート製作				
	27	パラシュート落下試験				
	28	エッグドロップ製作				
	29	エッグドロップ製作				
	30	エッグドロップ製作				
	31	エッグドロップ製作				
	32	エッグドロップ製作				
	33	エッグドロップ製作				
		本プンドロフン表 IF 落下試験(MATRICE600使用)				
	34					
	35	落下試験(MATRICE600使用)				
	36	落下試験(MATRICE600使用)				
	37	エッグドロップ製作				
	38	エッグドロップ製作				
	39	エッグドロップ製作				
	40	エッグドロップ製作				
	41	エッグドロップ製作				
	42	エッグドロップ製作				
	43	エッグドロップ本番				
	44	エッグドロップ本番				
	45	エッグドロップ振り返り				
評価	i方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活	動の全般を	を資料とし	て総合的	に行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				
評	新 G	B(80~89点): 教科目標達成において優れている。				
価	新 G 評 P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。	<u> </u>	単位	認定	
基準	価A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
·	_	F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった				
		1	-			
備考						

17 1	1名	モノづくりⅡ(探査機・ロケット基礎)			学年	
			単位数	3	コマ数	4
授業	概要、至	連目標	1		<u>'</u>	
	ロケッ	ットの機体組み立てを通して、工具の正しい使い方を学び、ロケットのイ	仕組みにつ	いて理解	解を深める	
	1	後期のロケット製作について概要				
	2	CAMUIロケットの基礎知識				
	3	CAMUIロケットの基礎知識				
	4	安全講習				
	5	安全講習				
	6	安全講習				
	7	燃料の製作				
	8	燃料の製作				
	9	燃料の製作				
	10	モーターケース組み立て、配管について				
	11	モーターケース組み立て、配管について モーターケース組み立て、配管について				
	12	モータークース組み立て、配管について				
	14	モーター組み込み、フィン組み立て、配管接続				
	15	モーター組み込み、フィン組み立て、配管接続				
	16	回収機構組み立て				
	17	回収機構組み立て				
		回収機構組み立て				
	19	フェアリング組み立て				
講	20	フェアリング組み立て				
	21	フェアリング組み立て				
義	22	作業予備日				
	23	作業予備日				
内	24	作業予備日				
	25	組み立て予備日、打ち上げ直前説明				
容	26	組み立て予備日、打ち上げ直前説明				
	27	組み立て予備日、打ち上げ直前説明				
	28	機体のチェック				
	29	機体のチェック				
	30	機体のチェック				
	31	推力測定装置: 概要説明: ロードセル				
	32	推力測定装置: 概要説明: ロードセル				
	33	推力測定装置: 概要説明: ロードセル				
	34	打ち上げ予定日				
	35	打ち上げ予定日				
	36	打ち上げ予定日				
	37	打ち上げ予備日(打ち上げが終了した場合は振り返り)				
	38	打ち上げ予備日(打ち上げが終了した場合は振り返り)				
	39	打ち上げ予備日(打ち上げが終了した場合は振り返り)				
	40	推力測定装置②:製作:機械工作				
	41	推力測定装置②:製作:機械工作				
	42	推力測定装置②:製作:機械工作				
	43	推力測定装置③:製作:組み上げ、配線				
	44	推力測定装置③: 製作: 組み上げ、配線				
	45	推力測定装置③:製作:組み上げ、配線 				
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活	動の全般を	اع料ځ	して総合的に	行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	$\overline{}$			
評	〜 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。				
価基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。	<u> </u>	単位	認定	
基	価A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
準						

科目	1名	モノづくり皿(探査機・ロケット応用) 学年
<u> </u>		単位数 4 コマ数 6
授業	概要、至	
探杏機:	個人で模	擬衛星の制作を2サイクル①課題管理 ②不具合対策、改善 ③スケジュール管理 の能力を身につけることを目標とします。
ロケット:	SPCの準	備から本番まで関わることで「ロケットを運用する」ということを体験・理解し、 な役割、職種)の連携や共同作業の重要さを学ぶことを目標とします。
		る攻倒(順性)の連携で共同に来の主女さと子かことと目標とします。 3数員等による授業科目となる
	1	ソースコードを読む①
	2	ll l
	3	ll l
	4	ソースコードを読む②
	5	
	6	<i>II</i>
	7	ソースコードを読む③
		"
	8	
	9	
	10	[制作①-1]設計
	11	II
	12	" [制作①-2]機体制作&プログラム作成
	13	山地 「一大 「 「 「 「 「 「
	14	
	15	
	16	[制作①-3]機体制作&プログラム作成
	17	"
	18	[制作①-4]中間発表
	19	[制作①-4]機体制作&プログラム作成
	20	II .
	21	n e e e e e e e e e e e e e e e e e e e
	22	[制作①-5]投下試験・データ解析
	23	II .
	24	[制作①-5] まとめ&発表
	25	[制作②-1]ミッション・制作物決定
	26	[制作②-1]設計
講	27	n .
晒	28	[制作②-2]機体制作&プログラム作成
	29	II .
義	30	II .
	31	 [制作②-3]機体制作&プログラム作成
内	32	ll .
	33	 [制作②-3]中間発表
容	34	 [制作②-4]機体制作&プログラム作成
	35	11
	36	 [制作②-5]投下試験・データ解析
	37	II
	38	[制作②-5]まとめ&発表
	39	[制作②-6] 機体最終調整
	40	Lipu F を
	41	<i>n</i>
	42	
	43	[制作②-7]最終投下試験・データ解析
	44	
	45	[制作②-7] まとめ&発表
	46	講義概観(本講義の達成目標(評価基準))、グループ分け、ロケットの運用について
	47	Gas-CAMUIの振り返り、ロケットの安定、燃焼試験について
	48	回収についての考え方
	49	実験計画書の作成方法について、FRPの基礎知識
1	50	FRP加工作業
	51	FRP加工作業②
	52	燃焼試験について(燃焼とは、目的、配管図、シーケンスの説明と理解)、燃焼試験準備
	53	燃焼試験
	54	燃焼試験のデータまとめ(燃焼室圧、推力履歴、高度)
	55	SPC準備① スケジュールの確認、プローブ、フィットチェック、機体整備での作業方法
	56	SPC準備② 管制、射点での動きの確認、会場設営補助
	57	SPC準備③ 管制、射点での動きの確認、会場設営補助
	58	SPC当日①
	59	SPC当日②
	60	SPC当日③
00		
評価方法		 筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う
21,100		
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。
評価	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。
価 基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。
準	価A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。
<u> </u>		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。
,		
備考		

科	目名	モノづくりⅣ(探査機・ロケット応用)	学年	2
		単位数 4	コマ数	60
授業	概要、至	達目標		
探査機:ソフトウェアの設計手法「構造化モデリング」を学び、ものづくり皿(探査機入門皿)で制作した模擬探査機について、以下の観点 実習を行う。				
・設計書を作成し、ソフトウェア構造の改善・複数人での開発を前提とした構造とライブラリ作成・センサ等を導入する際の定量的な評価方法				
ロケット:	SPC仕材	iGas-CAMUIを組立て、一部改良を加えるということを体験することで、機械の製作とプロジェクトの進めフ	うについて理解	解する。
	1	プログラムの分担制作方法(関数/ライブラリ化)		
	2	構造化モデリング1. 要求モデリング		
	3	構造化モデリング1. 要求モデリング 演習		
	4	構造化モデリング2. 分析モデリング(1)		
	5	構造化モデリング2. 分析モデリング(1) 演習		
	6	定量的な評価演習1. 地磁気センサ 動作確認		
	7	構造化モデリング3. 分析モデリング(2)		
	8	構造化モデリング3. 分析モデリング(2) 演習		
	9	定量的な評価演習2. 地磁気センサの2軸動作での精度評価		
	10	構造化モデリング4. 設計モデリング(1)		
	11	構造化モデリング4. 設計モデリング(1) 演習		
	12	定量的な評価演習3. 地磁気センサの精度改善と精度評価		
	13	構造化モデリング5. 設計モデリング(2)		
	14	構造化モデリング5. 設計モデリング(2) 演習		
	15	定量的な評価演習4. 地磁気センサの精度改善と精度評価		
	16	講義概観(本講義の達成目標(評価基準)、グループ分け)機体の組立について		
	17	SPC仕様Gas-CAMUIについて ①機体概要、設計意図説明 ②改良点検討		
	18	SPC仕様Gas-CAMUIについて ①機体概要、設計意図説明 ②改良点検討		
	19	機体の改良点検討 ①アイデア整理 ②製作方法検討 ③CAD製図		
	20	機体の改良点検討 ①アイデア整理 ②製作方法検討 ③CAD製図		
		機体の改良点検討 ①アイデア整理 ②製作方法検討 ③CAD製図		
	21			
	22	モータ組立 ①燃料ブロック組立 ②モータケース組立		
	23	モータ組立 ①燃料ブロック組立 ②モータケース組立		
	24	モータ組立 ①燃料ブロック組立 ②モータケース組立		
	25	配管組立(リモータ組込み)②配管組立		
	26	配管組立(リモータ組込み)②配管組立		
講	27	配管組立(リモータ組込み)②配管組立		
	28	改良点に関する製作①		
義	29	改良点に関する製作①		
	30	改良点に関する製作①		
内	31	改良点に関する製作②		
	32	改良点に関する製作②		
容	33	改良点に関する製作②		
-	34	フェアリング部製作/組立		
	35	フェアリング部製作/組立		
	36	フェアリング部製作/組立		
	37	回収機構/アビオニクス組立		
	38	回収機構/アビオニクス組立		
		回収機構/アビオニクス組立		
	40	改良点に関する製作③		
	41	改良点に関する製作③		
	42	改良点に関する製作③		
	43	改良点に関する製作 最終調整		
	44	改良点に関する製作 最終調整		
	45	改良点に関する製作 最終調整		
	46	製作予備日		
	47	製作予備日		
	48	製作予備日		
	49	機体動作確認		
	50	機体動作確認		
	51	機体動作確認		
	<u> </u>	最終チェック、酸素充填		
	53	最終チェック、酸素充填		
	54	最終チェック、酸素充填		
	55	打上げ		
	56	打上げ		
	57	打上げ		
	58	振り返り/プレゼン制作/プレゼン発表		
	59	振り返り/プレゼン制作/プレゼン発表		
	60	振り返り/プレゼン制作/プレゼン発表		
評価方法		筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全般を資料と	して総合的	に行う
\vdash		 A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。		
評		B(80~89点): 教科目標達成において優れている。		
価	新 G 評 P		拉認定	
基準	価A	D(60~69点): 教科目標において最低限の水準に達している。		
*	~	F(59点以下または不合格): 教科目標を達成することができなかった。		
		The second section of the second seco		
備考				
1	1			

科目	1名	宇宙工学 [-		学年	1		
	単位数 1							
授業	概要、至]達目標						
ロケット	ロケット開発の基礎及び全体イメージを学び、安価で身近な材料により、迅速に機体の試作・改良が出来るようになる。							
	1	エンジニアの心得1						
	2	ロケット工学の基礎1(物理法則)						
	3	モデルロケット制作(アルファ7)						
	4	エンジニアの心得2						
講	5	ロケット工学の基礎2(ロケットの運動)						
	6	ペーパークラフトロケット制作(小型)						
義	7	エンジニアの心得3						
	8	ロケット工学の基礎3(事故と対策)						
内	9	三次元形状の学習(美しい形を知る)						
	10	ロケット工学の基礎4(開発と試験)						
容	11	ペーパークラフトロケット製作(大型)						
	12	ペーパークラフトロケット製作(大型)と打ち上げ						
	13	エンジニアの心得4						
	14	ロケット工学の基礎5(最新技術)						
	15	エンジニアの心得5						

評価方法		筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。
評価	ん 新 G	\\\ / L = 7 c
	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。
基準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。
備考		

科目	1名	宇宙工学Ⅱ			学年	1	
			単位数	1	コマ数	15	
授業	授業概要、到達目標						
機械設計に必要な構造力学や機械力学を歴史や生物などの具体例から学び、現在急増している 宇宙産業を受け止められる人材を育成する。							
	1	歴史から学ぶ宇宙工学1					
	2	歴史から学ぶ宇宙工学2					
	3	歴史から学ぶ宇宙工学3					
	4	技術者の力と影響力1					
講	5	技術者の力と影響力2					
	6	技術者の力と影響力3					
義	7	生物進化から学ぶ宇宙工学1					
	8	生物進化から学ぶ宇宙工学2					
内	9	生物進化から学ぶ宇宙工学3					
	10	宇宙工学から学ぶ最適設計1					
容	11	宇宙工学から学ぶ最適設計2					
	12	宇宙工学から学ぶ最適設計3					
	13	これからの宇宙産業1					
	14	これからの宇宙産業2					
	15	これからの宇宙産業3					

評価	i方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。
評) 新 G	B(80~89点): 教科目標達成において優れている。
基準	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。 単位認定
準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。
備考		

<宇宙・ロボット学科 シラバス>							
	1名	ロボット工学 Ι			学年	1	
			単位数	1	コマ数	15	
授業	概要、至	達目標					
産業用	ロボット	の基礎的な構造、種類、仕様を理解習得					
		の安全性と対策を理解する び初期プログラミングを習得する					
ロハン	10回火						
	1	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットを知る(歴史)					
	2	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットの構造(軸構造、ACサ					
	3	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットの構造(軸構造、ACサ	一ボモーター、位置決め)			
	4	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットの種類(スカラ、多関節	「、パラレルリンク)				
講	5	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットの安全性について					
	6	産業用ロボット基礎 I ロボット仕様と用途1					
義	7	産業用ロボット基礎 I ロボット仕様と用途2 使用例					
	8	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボット言語1					
内	9	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボット言語2					
	10	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットプログラミング1					
容	11	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットプログラミング2					
	12	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットティチング実習1					
	13	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットプログラミング3					
	14	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットプログラミング4					
	15	産業用ロボット基礎 I 産業用ロボットティチング実習2					
評価	i方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平	素の学習活動の全般を	を資料と	して総合的に	こ行う	
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	7				
評) 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。					
評価基準	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達してい	る。	- 単位	立認定 一		
準	価A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達して	いる。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することが	できなかった。				
備考							

<宇宙・ロボット学科 シラバス>							
科	目名	ロボット工学Ⅱ			学年	1	
			単位数	1	コマ数	15	
授業	概要、至]達目標					
産業用	ロボット	の必須アイテムシミュレーションの理解(3Dモデル作成~配置検討)					
		vからロボットへの展開方法を習得する。 パレタイズ動作の習得をする。					
ロハハ	1						
	1	産業用ロボット基礎Ⅱ 産業用ロボット シミュレーション1(ファナック) 					
	2	産業用ロボット基礎Ⅱ 産業用ロボット シミュレーション2(ファナック)					
	3	産業用ロボット基礎Ⅱ 産業用ロボット シミュレーション3(ファナック)					
	4	産業用ロボット基礎Ⅱ 産業用ロボット シミュレーション4(ファナック)					
講	5	産業用ロボット基礎 II 産業用ロボット ティチング実習(シミュレーションデ·	ーターから)			
	6	産業用ロボット基礎Ⅱ 産業用ロボット シミュレーション1(安川電機)					
義	7	産業用ロボット基礎Ⅱ 産業用ロボット シミュレーション2(安川電機)					
	8	産業用ロボット基礎Ⅱ 産業用ロボット シミュレーション3(安川電機)					
内	9	産業用ロボット基礎Ⅱ 産業用ロボット シミュレーション4(安川電機)					
	10	産業用ロボット基礎 II 産業用ロボット ティチング実習(シミュレーションデ·	ーターから)			
容	11	産業用ロボット基礎Ⅱ パレタイズシステム プログラミング1					
	12	産業用ロボット基礎Ⅱ パレタイズシステム プログラミング2					
	13	産業用ロボット基礎Ⅱ パレタイズシステム プログラミング3					
	14	産業用ロボット基礎Ⅱ 産業用ロボット パレタイズティチング実習1					
	15	産業用ロボット基礎Ⅱ 産業用ロボット パレタイズティチング実習2(プレゼ	`ン)				
評価	i方法		動の全般で	を資料とし	て総合的	に行う	
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	$\overline{}$				
評	ん 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。					
価	新 G 評 P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		一 単位	認定		
基 準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。					
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	•				
備考							

<宇宙・ロボット学科 シラバス>								
科	目名	国内研修I			学年	1		
			単位数	1	コマ数	15		
授業	概要、至	達目標						
日本の	産業業	界(宇宙・ロボット)最新動向を知り、見分を広める。						
		夏発見・解決のヒントを得る。 を知る機会とする。						
ᄢᆙᇰᇨ	1							
	1	国内研修オリエンテーション(モノづくりフェア、宇宙、ロボット産業展示会なる 	ビ概要説明])				
	2	活動予定作成・提出 						
	3	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	4	自身が作成した活動予定を参考に活動						
講	5	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	6	自身が作成した活動予定を参考に活動						
義	7	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	8	活動レポート(プレゼン資料作成)						
内	9	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	10	自身が作成した活動予定を参考に活動						
容	11	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	12	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	13	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	14	活動レポート(プレゼン資料作成)						
	15	プレゼンテーション(情報共有)						
評価	i方法	************************************	動の全般を	を資料とし	て総合的	こ行う		
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						
評	ん 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。			1			
価基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		- 単位	認定			
基 準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。						
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	0					
備考								

	<宇宙・ロボット学科 シラバス>							
科	目名	国内研修I			学年	1		
			単位数	1	コマ数	15		
授業	概要、到	達目標						
3年次	研究課題	界(宇宙・ロボット)最新動向を知り、見分を広める。 夏発見・解決のヒントを得る。 を知る機会とする。						
	1	国内研修オリエンテーション(モノづくりフェア、宇宙、ロボット産業展示会など	ビ概要説明)				
	2	活動予定作成・提出						
	3	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	4	自身が作成した活動予定を参考に活動						
講	5	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	6	自身が作成した活動予定を参考に活動						
義	7	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	8	活動レポート(プレゼン資料作成)						
内	9	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	10	自身が作成した活動予定を参考に活動						
容	11	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	12	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	13	自身が作成した活動予定を参考に活動						
	14	活動レポート(プレゼン資料作成)						
	15	プレゼンテーション(情報共有)						
評価	i方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動	動の全般を	資料とし	て総合的	に行う		
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						
評) 新 G	B(80~89点): 教科目標達成において優れている。)\/ /I	-7			
価 基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		- 単位	認定			
基 準	│価 A │	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。						
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	0					
備考								

<宇宙・ロボット学科 シラバス>							
科目	目名	国内研修Ⅰ			学年	1	
			単位数	1	コマ数	15	
授業	概要、到]達目標					
<u> </u>	1117 24 ,	ᅐᄝᄵᄴᄼᄼᆝᄼᄀᆉᅕᆇᄜᄼᅌᇚ <u>ᆸᅷᆡ</u> ᅩᇬᄝᅂᆋᄼᄼᆛᅩᅩᄭᄪ	IAD → 7				
任会に	出る削り	D最終学年として日本産業界(宇宙・ロボット)の最新動向をしっかり理	!辨りる。				
	1	国内研修オリエンテーション(モノづくりフェア、宇宙、ロボット産業展示会な	ど概要説明])			
	2	活動予定作成・提出					
	3	自身が作成した活動予定を参考に活動					
	4	自身が作成した活動予定を参考に活動					
講	5	自身が作成した活動予定を参考に活動					
	6	自身が作成した活動予定を参考に活動					
義	7	自身が作成した活動予定を参考に活動					
	8	活動レポート(プレゼン資料作成)					
内	9	自身が作成した活動予定を参考に活動					
	10	自身が作成した活動予定を参考に活動					
容	11	自身が作成した活動予定を参考に活動					
	12	自身が作成した活動予定を参考に活動					
	13	自身が作成した活動予定を参考に活動					
	14	活動レポート(プレゼン資料作成)					
	15	プレゼンテーション(情報共有)					
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動	動の全般を	を資料とし	て総合的	に行う	
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					
評	〔 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		227.1			
価 基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		- 単位	認定		
基 準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。					
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった	0				
備考							

		<宇宙・ロホット字科 ンフハン				
科目	目名	宇宙工学Ⅲ			学年	2
	単位数 1					15
授業	概要、至	J達目標				
作ること 1講義を	とで知り E3コマニ	塔を使った実験を通して、微小重力実験とは何か、どのような実験を勢たい情報をより正確に知ることができるのかを理解する。 つなげた連結講義とする。 ある教員等による授業科目となる	き置を			
	1	本講義について(シラバス説明、微小重力実験塔について、資料作成に関	して)			
	2	前期実験テーマの決定、班分け、製作物の仕様決定				
	3	製作物の仕様書作成				
	4	プレゼンテーション				
講	5	製作①				
	6	製作②				
義	7	製作③				
	8	製作④				
内	9	検査、地上試験				
	10	プレゼンテーション				
容	11	落下試験①				
	12	フィードバック				
	13	落下試験②				
	14	事後プレゼンテーション				

評価	i方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。
評	新G 評P	B(80~89点): 教科目標達成において優れている。
基準		C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。 単位認定
準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。
備考		

まとめ、フィードバック

		<u> </u>	<u> </u>			
科目	目名	宇宙工学Ⅳ			学年	2
			単位数	1	コマ数	15
授業	概要、到]達目標				
		塔や真空実験装置の特性を生かした実験を通して、研究開発を行う」 つなげた連結講義とする。	こでの思考	プロセス	を身につけ	ける。
	1	前期振り返り				
	2	本講義の達成目標(評価基準)、後期の進め方について、目標				
	3	計測装置の製作①				
	4	進捗の共有①				
講	5	計測装置の製作②				
	6	計測装置の製作②				
義	7	進捗の共有②				
	8	学内の環境を生かした実験				
内	9	学内の環境を生かした実験				
	10	進捗の共有③				
容	11	計測装置の改良				
	12	計測装置の改良				

評価	方法	 筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う 	
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	
評	新G 評P 価A	B(80~89点): 教科目標達成において優れている。	
価基		C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。 単位認定	
基準		D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
備考			

13落下試験14落下試験

15 まとめとフィードバック

科	 ∃名	宇宙工学V			学年	3
			単位数	1	コマ数	15
授業	概要、至	達目標	•			
自ら解	決すべき	を課題を設定し、一年を通して解決に向けて計画し取り組むことで実施	浅的な事業	の進め方	を身につり	ける。
	1 .	[m				
	1	導入:取り組みたい課題を見つける				
	2	導入:取り組みたい課題を見つける				
	3	導入:取り組みたい課題を見つける				
	4	事業プランの検討				
講	5	事業プランの検討				
	6	事業プランの検討				
義	7	事業プランの検討				
	8	事業プランの検討				
内	9	事業プランの検討				
	10	事業プラン案の発表				
容	11	事業プラン案の発表				
	12	事業プラン案の発表				
	13	事業プランの作成				
	14	事業プランの作成				
	15	事業プランの作成				

評価	i方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。
評	新 G 評 P	B(80~89点): 教科目標達成において優れている。
基準		C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。 単位認定
準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。
備考		

科	目名	ロボット工学Ⅲ			学年	2
		単	位数	1	コマ数	15
授業	概要、至	J達目標	•			
其礎段	'陛で得'	たシミュレーションからロボットへの展開方法を応用して、より複雑なロボッ	ル 宝動	作		
パレタ・	イズ動作	の習得をする。	1 人到	11-1		
※実務	経験の	<u>ある教員等による授業科目となる</u>				
	1	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット シミュレーション1(ファナック)				
	2	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット シミュレーション2(ファナック)				
	3	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット シミュレーション3(ファナック)				
	4	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット シミュレーション4(ファナック)				
講	5	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット ティチング実習(シミュレーションデータ	ーから)		
	6	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット シミュレーション1(安川電機)				
義	7	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット シミュレーション2(安川電機)				
	8	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット シミュレーション3(安川電機)				
内	9	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット シミュレーション4(安川電機)				
	10	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット ティチング実習(シミュレーションデータ	ーから)		
容	11	産業用ロボット応用 I パレタイズシステム プログラミング1				
	12	産業用ロボット応用 I パレタイズシステム プログラミング2				
	13	産業用ロボット応用 I パレタイズシステム プログラミング3				
	14	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット パレタイズティチング実習1				
	15	産業用ロボット応用 I 産業用ロボット パレタイズティチング実習2 (プレゼン	·)			
評価	i方法	 筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の 	全般を	音料と	して総合的に	行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				
評) 新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。)\/ /	1 - 7	
評価基準	評P	C(70~79点): 教科目標において一定の水準に達している。		- 単位	立認定	
準	│価 A │	D(60~69点): 教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。				

科目名		ロボット工学IV						学年	2
						単位数	1	コマ数	 15
授業	概要、至	 達目標							
		をもとにシミュレーショ 実動作、パレタイズ動			応用して、より第	ミ践で活用			
-1 HE-0-	-/1.71	人到下、「レブーハヨ	ILOS EIGE)	0 0					
	1	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	シミュレーション	1(ファナック)				
	2	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	シミュレーション	2(ファナック)				
	3	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	シミュレーション	3(ファナック)				
	4	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	シミュレーション	4(ファナック)				
講	5	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	ティチング実習	シミュレーション	データーから)			
	6	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	シミュレーション	1(安川電機)				
義	7	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	シミュレーション	2(安川電機)				
	8	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	シミュレーション	3(安川電機)				
内	9	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	シミュレーション	4(安川電機)				
	10	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	ティチング実習	シミュレーション	データーから)			
容	11	産業用ロボット応用Ⅱ	パレタイズシス	テム プログラミン	ッ グ1				
	12	産業用ロボット応用Ⅱ	パレタイズシス	テム プログラミン	/ グ2				
	13	産業用ロボット応用Ⅱ	パレタイズシス	テム プログラミン	/ グ3				
	14	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	パレタイズティチ	-ング実習1				
	15	産業用ロボット応用Ⅱ	産業用ロボット	パレタイズティチ	ング実習2 (プレ	ノゼン)			
評価	方法	筆記・実技・レポー	ート・プレゼンな	どの評価、並び	に平素の学習活	5動の全般を	資料とし	して総合的(こ行う
		A(90点以上):教科目	目標を高い水準	で達成している	0				
評	〔 新 G	B(80~89点):教科目	目標達成におい	て優れている。			N/ / I		
価 基	評 P	C(70~79点):教科目	目標において一	·定の水準に達し	ている。		- 単位	認定	
基 準	価 A)	D(60~69点):教科目	目標において最	低限の水準に遠	達している。				
		F(59点以下または不	合格):教科目	標を達成するこ	とができなかった	t-。			

			<u>く宇宙</u>	<u>・ロボット</u>	<u> 字科</u>	シラバス	<u>ス></u>			
科	目名			ロボット	·工学Ⅴ				学年	3
							単位数	1	コマ数	15
授業	概要、至	 達目標								
<u> </u>	ナ人 坐		± = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	·나무士기						
	_	ヒ捉え、北海道ビジ こそれにかかわるす			5 .					
	1	産業用ロボット発展	展示用ロボ	プログラムの	内容検討①					
	2	産業用ロボット発展	展示用ロボ	プログラムの	内容検討②					
	3	産業用ロボット発展	展示用ロボ	シミュレーショ	1ン①					
	4	産業用ロボット発展	展示用ロボ	シミュレーショ	1ン②					
講	5	産業用ロボット発展	出展の流れ	確認∙申請						
	6	産業用ロボット発展	展示用ロボ	ティチング①	(シミュレーシ	ョンデーターカ	いら)			
義	7	産業用ロボット発展	展示用ロボ	ティチング②	(シミュレーシ	ョンデーターカ	いら)			
	8	産業用ロボット発展	展示用ロボ	可動①(シミ:	ュレーション¢	⇒ティチング)				
内	9	産業用ロボット発展	展示用ロボ	可動②(シミ:	ュレーション¢	⇒ティチング)				
	10	産業用ロボット発展	展示用ロボ	可動③(シミ:	ュレーション¢	⇒ティチング)				
容	11	産業用ロボット発展	展示用ロボ	可動④(シミ:	ュレーション¢	⇒ティチング)				
	12	産業用ロボット発展	展示用ロボ	可動⑤(シミ:	ュレーション¢	⇒ ティチング)				
	13	産業用ロボット発展	出展者会議							
	14	産業用ロボット発展	展示用ロボ	可動⑥(シミ:	ュレーション¢	⇒ティチング)				
	15	産業用ロボット発展	展示会(プレ	/ゼン)						
評価	方法	筆記・実技・レ7	ポート・プレセ	ヹンなどの評価	西、並びに平	素の学習活	動の全般	を資料とし	て総合的(こ行う
		A(90点以上):教和	斗目標を高い	水準で達成し	している。					
評	新 G	B(80~89点):教和	斗目標達成に	こおいて優れ [・]	ている。					
価基準	評P	C(70~79点):教和	科目標におい	て一定の水	準に達してし	いる。	<u> </u>	一 単位	認定	
準	価 A	D(60~69点):教和	斗目標におい	て最低限の	水準に達し	ている。				
		F(59点以下または	は不合格):教	科目標を達成	或することか	「できなかった				
備考										

		<u>く宇宙・ロボット学科 シラバス></u>			
科	目名	進級研究 I	niet.	学年	
授業	概要.至	単位 到達目標	数 4	コマ数	6
		アト、グループ、または個人で研究テーマを設定し、自己管理やディスカッショ: !カを高める事が出来るようになる。	·		
	1	問題解決型学習とは テーマと目標の設定			
	3	テーマと目標の設定			
	4	テーマと目標の設定			
	5	解決策(仮説)			
	6	解決策(仮説)			
	8	実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	9	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	10	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	11	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	12	実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	13	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	15	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	16	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	17	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	18	仮説検証結果発表 改善案(仮説②)			
	20	改善案(仮説②)			
	21	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	22	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	23	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	24	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	26	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
講	27	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	28	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
義	29	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	30	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル			
内	32	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル			
ota .	33	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
容	34	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	35	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル			
	36	実行(仮説②検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	38	仮説②検証結果発表			
	39	改善案(仮説③)			
	40	改善案(仮説③) 実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	41	実行(仮説③検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	43	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	44	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	45	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	46	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル			
	47	実行(仮説③検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	49	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	50	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	51	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	52	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル			
	54	実行(仮説③検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	55	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	56	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	57	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	58 59	実行(仮説③検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 仮説③検証結果発表			
	60	仮説③検証結果発表			
	, ,,				
評価	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全	:般を資料と	して総合的に	行う
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
評 価	新 G	B(80~89点): 教科目標達成において優れている。)H/:	認定	
基	評 P 価 A	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。	1 1 1	LHUAC	
準	_ ~	D(60~69点): 教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格): 教科目標を達成することができなかった。			
備考					

科目	目名	進級研究Ⅱ		13	⋭年	
		単位数			マ数	
授業	概要、到	沙達目標				
企業プ	ロジェク	アト、グループ、または個人で研究テーマを設定し、進級研究 I のPDCAサイク。	ル学習	習を		
		アップする事が出来るようになる。	-,.			
	1	テーマと目標の設定				
	2	テーマと目標の設定				
	3	テーマと目標の設定				
	4	テーマと目標の設定				
	5	解決策(仮説)				
	6	解決策(仮説) 実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	7 8	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	9	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	10	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	11	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	12	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	13	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル				
	15	仮説検証結果発表				
	16	仮説検証結果発表				
	17	改善案(仮説②)				
	18	改善案(仮説②)				
	19	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	20	実行(仮説②検証)※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	21	実行(仮説②検証)※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル	_			
	23	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル				
	24	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	25	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	26	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	27	実行(仮説②検証)※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	28	実行(仮説②検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル				
	30	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	31	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	32	仮説②検証結果発表				
	33	仮説②検証結果発表				
講	34	改善案(仮説③)				
	36	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
義	37	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	38	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
内	39	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	40	実行(仮説③検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル				
容	41	実行(仮説③検証)※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル				
	43	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル	_			
	44	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	45	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	46	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	47	実行(仮説③検証)※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル				
	48	(表記) (検証が、終記 国 一 美工) 一 (検証 一 修正 の リュラル				
	50	仮説③検証結果発表				
	51	改善案(仮説④)				
	52	改善案(仮説④)				
	53	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	54	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	55 56	実行(仮説④検証) ※計画→実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説④検証) ※計画→実行⇒検証→修正のサイクル				
	57	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	58	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル				
	59	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	60	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	61	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説④検証) ※計画→実行→検証→終正のサイクル				
	62	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル				
	63	実行(仮説④検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説④検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル				
	65	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル	_			
	66	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	67	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	68	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	70	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	70 71	実行(仮認④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル				
	72	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル	_			
	73	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル	_			
	74	仮説④検証結果発表				
	75	仮説④検証結果発表				
⊕示 /⊐=	方は	等記・実技・レポート・プレゼン・カジの評価 光パニ 亚本の学習エ科の企	よな	:判と) ナ6	0 A M	1-3==
a干1曲	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全組	火で買	· かさこし (系	可的	1~177
<u></u>	_	A(90点以上): 教科目標を高い水準で達成している。	_			
評価	新 G 評 P	B(80~89点):教科目標達成において優れている。 C(70~79点):教科目標において一字の水準に達している。	=	単位認定	<u>-</u>	
基準	価 A	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。 D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
+	~	F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	_			
	1	1				

		- マナ田・ロハッドチャインフハス	<u> </u>			
科	目名	モノづくりV(探査機・ロケット発展)			学年	;
			単位数	4	コマ数	60
- 世 *	邮車 5	」 川達目標				
技术	似女、 ±]建口保				
白ら解	決すべ	き課題を設定し、一年を通して解決に向けて計画し取り組むことで実践	的な事	業の進めて	ちを身につ	ける.
L -5/#	// /	こ	H 1.0- 7-	* 07 IE 077	162162	17 000
	1	事業プランの作成				
	2	事業プランの作成				
		事業プランの作成				
	3					
	4	事業プランの発表				
	5	事業プランの発表				
	6	事業プランの発表				
	7	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	8	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	9	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
		計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	10					
	11	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	12	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	13	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	14	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	15	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	16	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1		計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1	17					
1	18	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1	19	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1	20	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	21	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	22	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	23	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	24	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	25	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	26	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	27	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
講						
	28	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
義	29	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
734	30	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	31	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
内						
	32	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
۱.	33	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
容	34	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
		 計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	35					
	36	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	37	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	38	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
		 				
	39	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	40	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	41	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	42	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
		計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
	43					
1	44	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1	45	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1	46	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1						
1	47	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1	48	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1	49	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1	50	 計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1						
1	51	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し				
1	52	中間成果発表				
1	53	中間成果発表				
1	54	中間成果発表				
1						
1	55	中間成果発表				
1	56	中間成果発表				
1	57	中間成果発表				
1	58	後期に向けてまとめと発表				
1						
1	59	後期に向けてまとめと発表				
L	60	後期に向けてまとめと発表				
=						
●亚/ 莱	方法	 筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動	計の全点	を咨判し	一て松本的	に行う
a+1Ⅲ	刀広	→ 元・大汉・レハ・・・・ノレ・ヒノなこの計画、业のに平系の学省活動	シリン王郎	×で貝科と	して応言的	(-11)
		 A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				
≞ar	_					
評価	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。		₩ /-	拉認定	
基	評P	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。			- AUVE	
準	価 A	D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
1	~					-
—			~			
/±.±						
備考	I					

と業プロ	乗り、 1 2 3 4 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26			学会会	
と業プロ	コジェク 第)能 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	達目標 ト、グループ、または個人で研究テーマを設定し、自己管理やディスカッション力を高める事が出来るようになる。 データー収集と解析(数字から解決策を導き出す) テーマと目標の設定 テーマと目標の設定 解決策(仮設) 解決策(仮説) 解決策(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説と検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	集)能 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	カを高める事が出来るようになる。 データー収集と解析(数字から解決策を導き出す) テーマと目標の設定 テーマと目標の設定 対決として、			
	集)能 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	カを高める事が出来るようになる。 データー収集と解析(数字から解決策を導き出す) テーマと目標の設定 テーマと目標の設定 対決として、			
	3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	テーマと目標の設定 テーマと目標の設定 テーマと目標の設定 解決策(仮説) 解決策(仮説) 解決策(仮説) 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説と検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	テーマと目標の設定 テーマと目標の設定 テーマと目標の設定 解決策(仮説) 解決策(仮説) 解決策(仮説) 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説と検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	テーマと目標の設定 解決策(仮説) 解決策(仮説) 解決策(仮説) 解決策(仮説) 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 仮説検証制 ※計画→実行→検証→修正のサイクル 仮説検証制業発表 仮説検証対験が表表 仮説検証が表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表			
	5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	解決策(仮説) 解決策(仮説) 解決策(仮説) 解決策(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 仮説検証制業発表 仮説検証制業発表 仮説検証制業発表 の選終証制業を表 の説検証制薬を表 の説検証制薬を表 の説を検証・※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説と検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	解決策(仮説) 実行(仮説検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル の説検証結果免表 の意案(仮説位) 改善案(仮説位) 改善案(仮説位) 実行(仮説と検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	実行(仮説検証)※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル の説検証結果免表 仮説検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル を説検証結果免表 の改善案(仮説2) 改善案(仮説2) 求行(仮説2検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	実行(仮説検証)※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル の記検証結果発表 仮説検証結果発表 の苦案(仮説②) 改善案(仮説②) 改善案(仮説②) 次普索(仮説②は対し、※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	実行(仮説検証)※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証⇒修正のサイクル 仮説検証結果免表 仮説検証結果免表 仮説検証結果免表 の意案(仮説②) 改善案(仮説②) 変音案(仮説②) 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	実行(仮説検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証) ※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 仮説検証結果免表 の選案(仮説2) 改善案(仮説2) 改善案(仮説2) 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	実行(仮説検証)※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 仮説検証結果免表 仮説検証結果免表 改善案(仮説②) 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→核証・修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→核証・修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証)※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	実行(仮説検証)※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説検証)※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 仮説検証結果発表 仮説検証結果発表 仮説を(仮説2) 改善案(仮説2) 実行(仮説2)検証)※計画⇒実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル			
	14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	実行(仮説検証)※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 仮説検証結果発表 仮説検証結果発表 仮説検証結果発表 の苦案(仮説2) 変等(仮説2) 実行(仮説2検証)※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証⇒修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証)※計画⇒実行→検証→修正のサイクル			
	16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	仮説検証結果発表 改善案(仮説2) 改善案(仮説2) 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
-	17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	改善案(仮説2) 改善案(仮説2) 改善案(仮説2) 実行(伝説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
-	18 19 20 21 22 23 24 25 26	改善案(仮説/2) 実行(仮説/2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
-	19 20 21 22 23 24 25 26	実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	20 21 22 23 24 25 26	実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説2検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	22 23 24 25 26	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル			
	23 24 25 26	実行(仮説②検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
-	24 25 26	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	25 26				
	26				
-	27	実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
		実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
-		実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
		実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説②検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル			
-	30	実行(仮説②検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	32				
	33	仮説②検証結果発表			
講		改善案(仮説③)			
-		改善案(仮説③) 実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
義	37	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	38	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
内		実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	10	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル 実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル			
容 _		実行(仮説③検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
		実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	44	実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル			
-		実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
H		実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
H		実行(仮説③検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
	49	仮説③検証結果発表			
-		仮説③検証結果発表			
-	01	改善案(仮説④) 改善案(仮説④)			
-		図音楽(収読(単)) 実行(仮説④検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
		実行(仮説④検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証→修正のサイクル			
-		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
-		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
-		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
-		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
-		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
-		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
-		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
		実行(仮説④検証) ※計画→実行→検証→修正のサイクル			
	71	実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
-		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル			
-		実行(仮説④検証) ※計画⇒実行⇒検証⇒修正のサイクル 仮説④検証結果発表			
-	75	饭說④快証結果発表 仮説④検証結果発表			
	. 5				
評価ブ	方法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全額	设を資料 。	として総合	ら的に行
		A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
	ADI CI	B(80~89点):教科目標達成において優れている。	 	位認定	1
基	/無 A	C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。	L	14 BUAL	
準	_	D(60~69点): 教科目標において最低限の水準に達している。 F(59点以下または不合格): 教科目標を達成することができなかった。			
\dashv					
備考					

科	目名	モノづくりVI(探査機・ロケット発展)		学年	3
		単位数	t 5	コマ数	_
授業	概要、至	別達目標		'	
自ら解	決すべ	き課題を設定し、一年を通して解決に向けて計画し取り組むことで実践的な事	業の進め	方を身に	つける。
				,,,,,,	, •
	1	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	2	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	3	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し 計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	5	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	6	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	7	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	8	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	9	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	10	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	11	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	12	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	13	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し 計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	14	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
		計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
		計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	18	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	19	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	20	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	21	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
		計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	23	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し 計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	24	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	26	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
		計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	28	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	29	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	30	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	31	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	32	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し 計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
		計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
講	35	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	36	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
義	37	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	38	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
内	39	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	40	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
容		計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	42	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し 計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	44	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	45	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
		計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	47	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	48	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	49	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	50	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	51 52	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	53	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	54	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	55	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	56	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	57	計画、製作、実験、まとめ、発表の繰り返し			
	58	実証実験リハーサル			
	59	実証実験リハーサル			
	60	実証実験リハーサル最終調整			
	62	最終調整			
		最終調整			
	64	実証試験			
	65	実証試験			
	66	実証試験			
		実証試験			
	68	実証試験			
		試験結果まとめ			
	71	試験結果まとめ			
		試験結果まとめ			
	73	成果発表			
	74	成果発表			
	75	成果発表			
評価方法		体制 中井 北 中 17、本じみ無煙 ルバーナナスルのマニュー	in + service .	.1 40 -	
評価	力法	筆記・実技・レポート・プレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全針	区を貸料と	し (総合	対に行う
	_	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	1		
評価	新 G	B(80~89点):教科目標達成において優れている。	187	计韧带	
基	評 P 価 A	C(70~79点): 教科目標において一定の水準に達している。	L #1	立認定	
準		D(60~69点): 教科目標において最低限の水準に達している。	J		
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
備考					
	1				

<宇宙・ロボット学科 シラバス> ^{卒業研究 II} 科目名 学年 3 単位数 10 コマ数 150 投票股票 到達日應 企業プロジェクト、グループ、または個人で研究テーマを設定し、卒業研究!のPDCAサイクル学習を 更にブラッシュアップする事が出来るようになる。 1 本書家(仮則S)
2 改書家(仮則S)
3 実行(仮則S執証) ※計画つ実行つ検証つ様正のサイクル
専門(仮則S執証) ※計画つ実行つ検証つ様正のサイクル 24 実行(仮防る検証) ※計画つ実行コ検証つ停正のサイク 25 実行(仮防る検証) ※計画つ実行コ検証つ停正のサイク 26 実行(仮防る検証) ※計画つ実行コ検証つ停正のサイク 27 実行(仮防る検証) ※計画つ実行コ検証の停正のサイク 評価方法 筆記・実技・レポート・ブレゼンなどの評価、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う A (90点以上): 教科日標を高い水準で達成している。 新 G B (80~80点): 教科日標達成において優れている。 野 P C (70~70点): 教科日標達成において一定の水準に達している。 価 A D (60~60点): 教科日標において一定の水準に達している。 単位認定 F(59点以下または不合格): 較科目標を連成することができなかった